

資料、備品の置き場所ができた」と減免団体から評価いただいた。

③情報発信による利用者支援と会館認知度向上

- ・活動支援

当館を利用してコミュニティ形成や健康・生きがい作りなどの事業を実施している団体のチラシ・ポスターなどを館内に掲出し、それぞれの団体の活動の拡大を支援した。

- ・鶴見区のブランドイメージ向上

区主催のイベント、区内外で開催されるイベントなどのPRを積極的に行い、鶴見区のブランドイメージの向上を図った。

《6》自主事業

下記の基本的な考え方に基づき自主事業実施を計画したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和2年度の講座については全て中止した。

【基本的な考え方】

- ①地域コミュニティの主体である区民のニーズを反映させた事業。
- ②過去から継続して開催している事業で、利用者から喜ばれている事業。
- ③さまざまな年代の、さまざまなライフスタイルを持つ区民の交流を促す事業。
- ④地域の特性を考慮した事業。
- ⑤地域の課題を考慮した事業。
- ⑥比較的利用の少ない施設や時間帯に実施できる事業。
- ⑦地域団体との連携ができ、地域が盛り上がる事業。
- ⑧当社が指定管理者として運営する「旭区民センター」、「住吉区民センター」との連携が見込める事業。
- ⑨事業参加者のやりがい・満足度向上のために成果発表の場を提供する。

＜自主事業実績＞

◆主に正面玄関装飾

七夕装飾(6月14日～7月10日)

笹の葉に思い思いの願い事を書いた短冊を吊るして願いを届けた。

(新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により願い事はセンタースタッフが書いた)

秋の満月壁面装飾(8月29日～9月20日)

1階エントランスと3階のエレベーターホールにての壁面に満月と月見の様子を切り抜いた切り抜き画に置いて壁面に装飾し、1階エントランスではスポットライトを照らして秋の夜を表現した。

ハロウィンイベント装飾(10月2日～11月1日)

館内の至る所にハロウィン装飾を行った。BGMを流すことにより、より一層ハロウィンを感じていただくことができた。

クリスマスツリー装飾(12月1日～12月26日)

クリスマスツリーを設置し、クリスマスムードを高めた。

謹賀新年お正月装飾(12月27日～1月10日)

門松の設置や正月関連の様々な装飾を行った。三が日には正月らしいBGMを流し、お正月をお祝いしました。

ひな祭り装飾(12月27日～1月10日)

秋に実施して好評をした壁面切り抜き画により、ひな祭りをお祝した。

◆年間を通じて開催

実施回数	継続 新規	イベント名	開催目的	開催場所	のべ 参加者数	内容
0回	継続	編み物教室 木曜午前コース	コミュニティ育成 生涯学習 (生きがい)	アトリエ兼 工作室	0名	生きがい創出を目的とした 生涯学習講座として編み 物の教室を計画したが新 型コロナウイルス感染拡大 防止の観点により講座中 止
0回	継続	編み物教室 木曜午後コース	コミュニティ育成 生涯学習 (生きがい)	アトリエ兼 工作室	0名	生きがい創出を目的とした 生涯学習講座として書道 教室の開催を計画したが 新型コロナウイルス感染拡大 防止の観点により講座中 止
0回	継続	書道教室 土曜コース	コミュニティ育成 生涯学習 (生きがい)	アトリエ兼 工作室	0名	生きがい創出を目的とした 生涯学習講座として書道 教室の開催を計画したが 新型コロナウイルス感染拡大 防止の観点により講座中 止
0回	継続	太極拳教室	生涯学習 (生きがい) 健康づくり コミュニティ育成	大ホール	0名	健康づくり、生きがいづく り、コミュニティ育成を目的 として太極拳教室開催を 計画したが新型コロナウイルス 感染拡大防止の観点 により講座中止
0回	継続	リフレッシュ &ビューティ ヨーガ教室	生涯学習 (生きがい) 健康づくり コミュニティ育成	大ホール	0名	仕事帰りの若い世代の参 加を見込み、仕事帰りでも 参加できる夜の時間に、健 康づくり、生きがいづくり、 コミュニティ育成を目的とし ヨーガ教室を計画したが、 新型コロナウイルス感染拡大 防止の観点により講座中 止

実施回数	継続 新規	イベント名	開催目的	開催場所	のべ 参加者数	内容
0 回	継続 新規	ストレッチヨガ 教室	生涯学習 (生きがい) 健康づくり コミュニティ育成	大ホール	0 名	仕事帰りの若い世代の参加を見込み、仕事帰りでも参加できる夜の時間に、健康づくり、生きがいづくり、コミュニティ育成を目的としヨガ教室を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により講座中止
0 回	継続	民謡教室	コミュニティ育成 生涯学習(生きがい) 健康づくり 伝統文化継承	小ホール	0 名	日本の伝統文化継承および、健康づくり、生きがいづくりを目的として民謡教室開催を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により講座中止
0 回	継続	LOCK ダンス 教室 入門コース	コミュニティ育成 健康づくり 子育て支援	小ホール	0 名	主に小中学生を対象として、ストリートダンスの 1 ジャンルである LOCK ダンスを学べる教室開催を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により講座中止
0 回	継続	LOCK ダンス 教室 初心者コース	コミュニティ育成 健康づくり 子育て支援	小ホール	0 名	
0 回	継続	バレエストレッチ	コミュニティ育成 生涯学習(生きがい) 健康づくり 世代間交流	大ホール	0 名	筋肉を伸ばすヨガ的要素と音楽に合わせリズムミカルに体を動かすダンス要素を組み合わせた体操の講座開催を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により講座中止

実施 回数	継続 新規	イベント名	開催目的	開催場所	のべ 参加者数	内容
0 回	継続	ダンスストレッチ	生涯学習（生きがい） 健康づくり 世代間交流 コミュニティ育成	大ホール	0 名	筋肉を伸ばすヨガ的要素と音楽に合わせリズムカルに体を動かすダンス要素を組み合わせた体操の講座開催を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により講座中止
0 回	継続	ダンス教室 初心者向け CHIAKI クラス	コミュニティ育成 健康づくり 子育て支援	大ホール	0 名	ダンス経験のない小学生を主な対象とし、中学校保健体育で必修科目となったダンスのうち創作ダンスにつながる JAZZ ダンスの基礎を学べる講座開催を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により講座中止
0 回	継続	ダンス教室 初級者以上向け KANA クラス	コミュニティ育成 健康づくり 子育て支援	大ホール	0 名	ダンスの基礎を身に付けた小学生を主な対象とし、中学校保健体育で必修科目となったダンスのうち創作ダンス、ヒップホップダンスにつながるダンス技術を学べる講座開講を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により講座中止
0 回	継続	つるみ元気になる 歌謡教室	生涯学習（生きがい） 健康づくり コミュニティ育成	小ホール	0 名	高齢者に親しみのある昭和歌謡を声を合わせ歌う講座。歌うことによる運動

						効果、ストレス解消を通じた健康づくりと生きがい作りを目的に開催を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により講座中止
0回	継続	はじめてのウクレレ教室	生涯学習（生きがい） コミュニティ育成	アトリエ兼 工作室	0名	気軽に始めることのできる楽器ウクレレを通じて音楽に親しみを持っていただき、生きがいを作っていただく生涯学習講座開催を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により講座中止
0回	継続	ウクレレ教室 初心者コース	生涯学習（生きがい） コミュニティ育成	アトリエ兼 工作室	0名	
0回	継続	ウクレレ教室 中級者コース	生涯学習（生きがい） コミュニティ育成	小ホール	0名	
0回	継続	こどもウクレレ 教室	コミュニティ育成 子育て支援 世代間交流	集会室	0名	
0回	継続	自彊術教室	コミュニティ育成 生涯学習（生きがい） 健康づくり	和室	0名	稼働率の低い和室の利用促進を図る生涯学習講座として、畳の上で無理なく健康維持が出来る自彊術教室の開催を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により講座中止
0回	継続	わくわくこども 将棋教室	コミュニティ育成 子育て支援 世代間交流	和室	0名	鶴見区老人福祉センターと連携し、地域の高齢者がボランティア講師となり、子どもたちに将棋を教える講座開催を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により講座中止

0 回	継続	レッツ！ズンバ！	コミュニティ育成 生涯学習（生きがい） 健康づくり	大ホール	0 名	健康づくり、生きがいづくりを目的として、ブラジル発祥のラテン音楽にのって動く健康体操であるズンバ教室を開講を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により講座中止
0 回	継続	だんじり練習	コミュニティ育成 伝統文化継承	大ホール 小ホール	0 回	鶴見区各町のだんじり練習の場としてホール開放を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により講座（開放）中止
0 回	継続	ドラム教室	生涯学習（生きがい） コミュニティ育成	スタジオ	0 名	スタジオのドラムセットを活用する講座として開催。プロのドラマーによる講習とスタジオを利用した自主練習がセットとなっており、リズム感の向上も図る目的で開講を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により講座中止

◆季節により開催

開催月 区分数	継続 新規	イベント名	開催目的	開催場所	のべ参加者数	内容
11 月～ 2 月	継続	味噌づくり教室	生涯学習（生きがい） 健康づくり コミュニティ育成 地域・団体・他施設連携	調理実習室	不明	大人気の味噌づくり教室。 鶴見区女性会、NPO 法人ええまちネットワークとの共催という形で開催した。

＜自主事業受講者満足度＞

講座未開講のため受講者アンケートは未実施

●自主事業収支(消費税込)

令和2年度自主事業収入	952,891 円
令和2年度自主事業支出	686,565 円
収支(収入-支出)	266,326 円

(7)その他の取り組み

①広報の充実

鶴見区の広報誌「広報つるみ」での、施設紹介を行い、地域への周知を強化しました。

また、ホームページ・ツイッターでの情報発信を積極的に行いました。ツイッターは、公共施設としては多い、665 名のフォロワーを得ています。

②各種マニュアルの整備

下記のマニュアルを適宜更新し、業務レベルの維持、向上に努めました。

- ・運営マニュアル
- ・危機管理マニュアル

③危機管理

独自に作成した危機管理マニュアルをスタッフに配布し、危機管理に対する意識の向上に努めています。また、館内には車いす、包帯、消毒液、経口補水液、AED など、事故や急病人に対応できる備品を用意し、マニュアルに対応方法を記しています。

年に 1 回、全スタッフ参加の消防訓練を実施し、避難誘導、通報連絡、初期消火等の方法を学んだ

④他施設・地域との連携強化

大阪ガスビジネススクリエイト株式会社が運営受託している施設の施設長が集まり、情報共有に努めています。また、同じ大阪市立の施設である旭区民センター、住吉区民センターの館長とは日常的に活発な意見交換を行い、運営の効率化を図っています。

鶴見区役所(市民協働課)と連携し区役所内の区民ギャラリー活性に向け、館内に区民ギャラリー案内ポスターを掲出し、区役所内の区民ギャラリー活性化のため連携を強化した。

⑤ 職員に対する研修

当社独自の質の高い多様な研修プログラムと、外部の専門機関による研修を組み合わせ、全スタッフに対し必要な研修を実施し、スタッフの資質・能力・サービスの向上につなげました。

研修タイトル	内容	参加人数	実施時期
KY(危険予知活動)	業務上の危険に関する設問について話し合い、危険に	11 名	毎月

	対する意識向上、危険回避の方法を学ぶ。		実施
HY(ヒヤリハット予知活動)	個人情報を取扱う業務に関する設問について話し合い、個人情報保護意識を向上させる。	11 名	毎月 実施
新任情報管理担当者研修	新任の担当者向けに個人情報保護体制の概要と運用について学ぶ	1 名	6月
自家用電気工作物保安教育	自家用電気工作物の保安業務に従事する職員への保安教育(テキストにて受講)	1名	8月
ケースメソッド研修	正解のない職場で起こりそうな架空のケースを用い、研修参加者同士で様々な視点で議論し、より良い選択を導き出す体験型研修	1 名	10 月
個人情報保護従事者教育	個人情報を適切に取り扱うためのルールをわかりやすく定めた「個人情報保護の手引き」および「個人情報取り扱い重要チェックポイント」を e-ラーニングシステム「エチュード」で学ぶ	11 名	10 月
環境管理活動従事者	環境活動意識を高めるために年に一度、e-ラーニングシステム「エチュード」で学ぶ	11 名	10 月
インサイダー取引規制の基礎教育	Daigas グループ内における違反事案発生の未然防止を図るために e-ラーニングシステム「エチュード」で学ぶ	11 名	11月
情報セキュリティ教育	Daigas グループ内におけるコンピューターネットワーク利用者に対して最近のセキュリティ事故やIT利用における注意点などを e-ラーニングシステム「エチュード」で学ぶ	11 名	11月
大阪ガスグループハラスメント防止・コンプライアンス・人権研修	大阪ガスグループスタッフ全員の受講が義務付けられているハラスメント防止とコンプライアンスと人権に関する研修	11 名	1月
管理者マネジメント研修 パワハラとの境界線～部下の能力を引き出す指導を～	「働き方改革関連法」への対応やパワハラを防止してより良い職場にするための管理者の立場としての心構えを学ぶ	1 名	2月

(8)個人情報保護や情報公開、人権問題の取り扱い

個人情報保護についての考え方

個人情報の収集・利用・提供及び預託等の取り扱い方法や、セキュリティ、漏洩防止等の安全対策、個人情報保護の実現のためのコンプライアンスプログラム、利用者及び従業員の権利の尊重などについて記載した大阪ガスビジネスクリエイト株式会社「個人情報の取り扱い要領」や「個人情報安全管理マニュアル」を用い、全職員に対して教育、研修を実施し、個人情報が適切に扱われるよう指導しました。

当社は、「個人情報保護方針(プライバシーポリシー)」を整備済みであり、当社のホームページ及び、事務所扉外面、事務所に表示し、会館利用者および全職員に周知を図りました。

また、全職員を対処にしたコンプライアンス・人権研修において、人権やハラスメントについても学ばせました。

個人情報流出について

令和2年6月2日に FAX の誤送信により個人情報の一部を流出(※区報告済み)

【流出の経緯】

- ①鶴見区民センター利用予定者より諸室の利用取消依頼の「取消申請書」を受信
- ②センタースタッフにより予約取り消し処理完了
- ③他利用者より予約内容について電話問い合わせがあり、当該予約詳細画面を開いた
- ④③の問い合わせ対応後に②で発行した「取消通知書」を取消申請者に FAX にて送付の為
③の利用者の予約詳細画面にて FAX 番号を確認
- ⑤誤った利用者とは気づかず、「取消通知書」を FAX 送信
- ⑥送信先より自分とは関係ない書類が届いた旨の電話連絡があり FAX の誤送信が発覚した。

【流出内容】

- ・氏名(代表者名)、諸室利用日時

【対応・対策】

- ・館長より流出をさせてしまった相手先及び誤送信先へお詫び連絡
- ・区と協議を行い今後の対応としてセンターからの FAX の送信業務を原則廃止(受信は可)
- ・館長より全スタッフへ個人情報取り扱いの重要性について個別教育・面談実施

《9》収支報告

●収入(消費税込)

項目	令和2年度収入金額
業務代行料	64,982,501 円
雑収入(選挙開票所対応による時間外利用等)	259,640 円
合計	65,242,141 円

●支出(消費税込)

項目		令和2年度支出金額	差異(実績－計画)	主な要因
業務代行料	人件費	29,843,277 円	8,209,118 円	・運営ディレクター1 名追加運用 ・還付業務増加(現金管理、人員応援等) ・コロナ対応(テレワーク、経理システム構築に関わる本社人件費)
	事務費	2,185,607 円	-568,471 円	利用減に伴う運営消耗品・消耗器具備品の交換頻度が減少
	施設管理費	21,143,065 円	4,101,702 円	大規模修繕実施※3 ページ参照
	光熱水費	12,439,832 円	-10,788,995 円	・電力会社変更による削減 ・コロナ対応(休館、時短)
	その他	98,310 円	-363,690 円	・本社からの応援については人件費に含む
合計		65,710,091 円	589,664 円	
収支(収入-支出)		-476,950 円	-	-

・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に伴う緊急事態宣言による休館や時短営業による供用時間更により主に水光熱費が大幅に減少したが、補填として区と協議を行い大規模修繕(主に消防設備誘導灯交換・始動用蓄電池交換)を実施 ※3 ページ参照

以上